

麦の生育状況(6月7日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平成遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	成熟期	平年並	生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月6日播種) ●さとのそら: 成熟期は6月6日で平年並(0日)だった。稈長は平年並で、穂長はやや長かった。穂数はやや少なく、一穂当たり稔実粒数は少なかった。 ●カシマムギ: 成熟期は5月23日で平年並(0日)だった。稈長は平年並、穂長も平年並だった。穂数は平年並で、一穂当たり稔実粒数はかなり少なかった。 ●カシマゴール: 成熟期は5月22日で平年より1日早かった。稈長は平年並で、穂長も平年並だった。穂数は平年並で、一穂当たり稔実粒数はかなり少なかった。 (11月20日播種) ●さとのそら: 成熟期は6月7日で平年より1日早かった。稈長はやや長く、穂長はかなり長かった。穂数は平年並で、一穂当たり稔実粒数は平年並だった。 ◇気象概況: 4月19日～6月6日(過去5年間の平年値との比較) 上記期間の平均気温は18.7℃で、平年(17.5℃)よりかなり高かった。降水量は204.5mmで、平年(233.2mm)並だった。日照時間は303.9時間で、平年(328.9時間)より少なかった。	【留意事項】 ・「成熟期」とは、莖葉並びに穂首部分の黄化し、穂軸や粒は緑色が抜け、粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼ蠟くらの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の80%以上に達した日を指す。 ・コンバインでの収穫期は成熟期の2～3日後から5日間で、穀粒水分は30%以下とする。 ・「対平成遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	収穫終了 収穫終了	平年並 平年並		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	成熟期	平年並		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

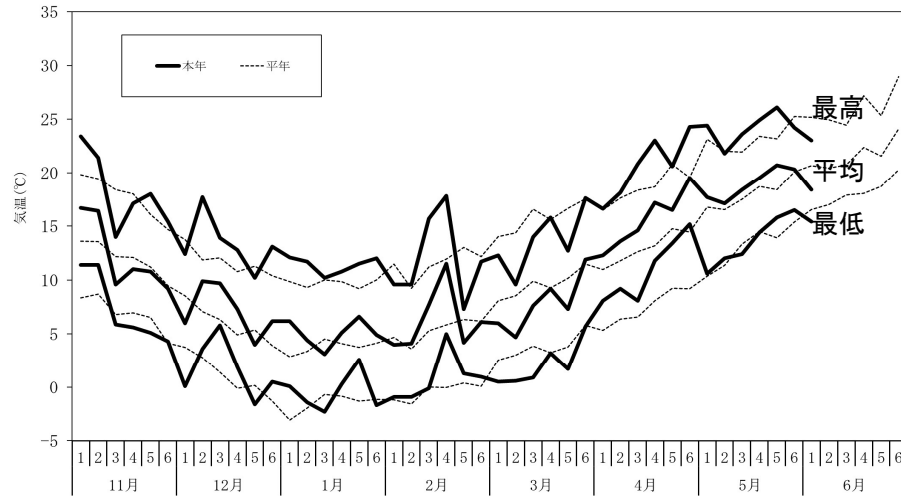
播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			一穂当たり稔実粒数			倒伏程度		
			本年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (粒/穂)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年	平年
11.6	小麦	さとのそら	6.06	+1	0	53	-2	-1	29.0	89	93	0.1	0.0	0.0
		六条大麦	カシマムギ	5.23	+2	0	45	-1	-2	39.6	70			
	カシマゴール	5.22	+2	-1	48	0	0	43.0	78	80				
11.20	小麦	さとのそら	6.07	0	-1	51	-3	+2	28.6	91	99	0.0	0.0	0.0

播種期 (月・日)	麦種	品種名	稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
			本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年	平年
11.6	小麦	さとのそら	84.6	93	100	8.5	100	102	580	102	94	0.1	0.0	0.0
		六条大麦	カシマムギ	85.3	96	101	4.2	95	100	517	90			
	カシマゴール	85.3	99	100	4.2	83	100	615	120	106				
11.20	小麦	さとのそら	81.0	94	104	8.7	106	113	575	95	100	0.0	0.0	0.0

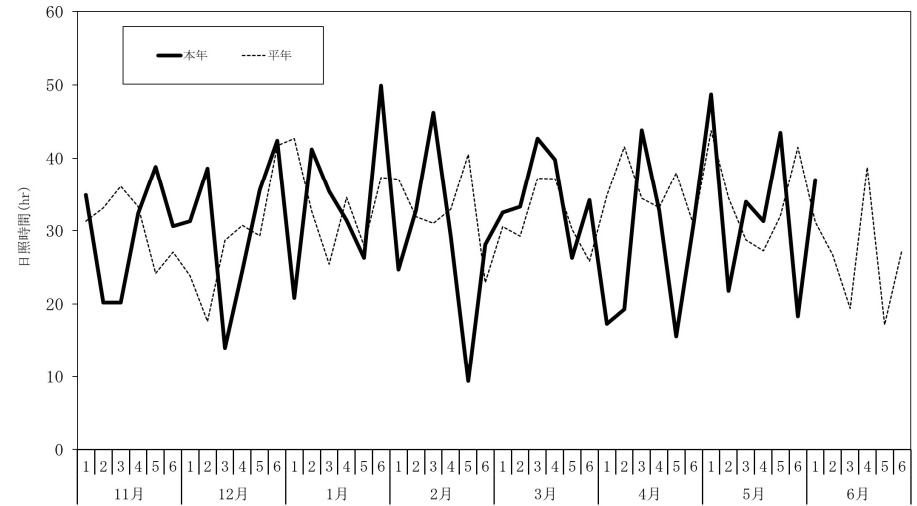
1)圃場(来歴): 表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑) 2)播種量: 0.8kg/a
 3)施肥量: N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a 4)播種様式: 畦幅30cm、シーダーテープ播種
 5)平年値: 平成30年～令和4年播種の結果の平均。 6)麦踏み: 12月18日(11月6日播種)、12月27日(11月20日播種)、1月26日、2月15日
 7)倒伏程度: 0(無)～5(甚) 8)一穂当たり稔実粒数は、一穂当たりの稔実粒(上麦+屑麦)の数。

麦(令和5年播種)における半旬別気象経過図
 (水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は過去5年間の平均値)

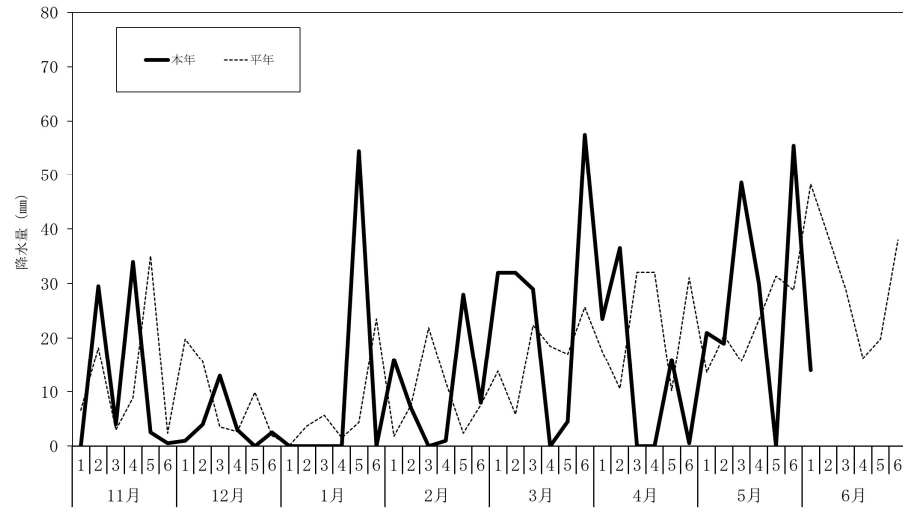
気温

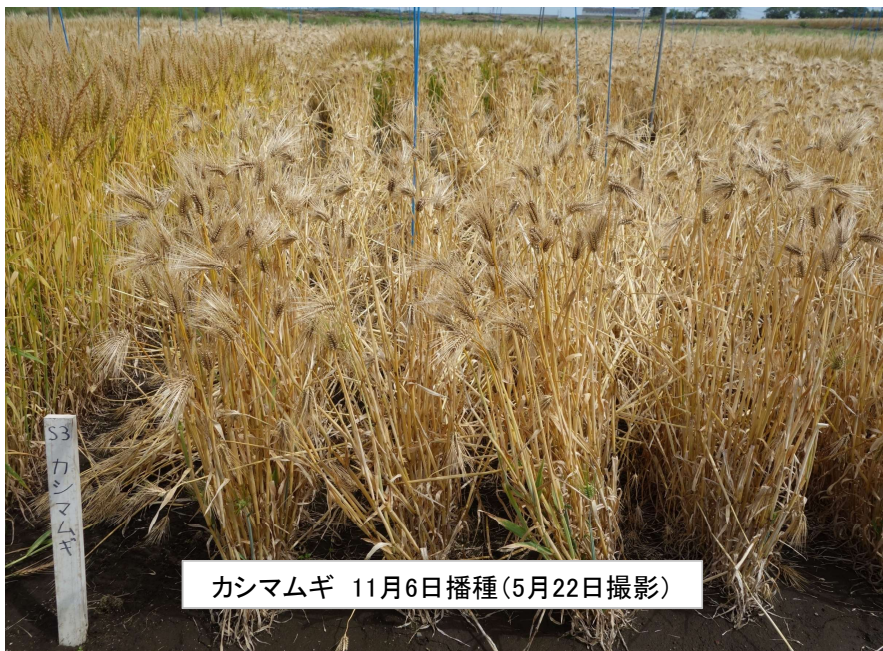
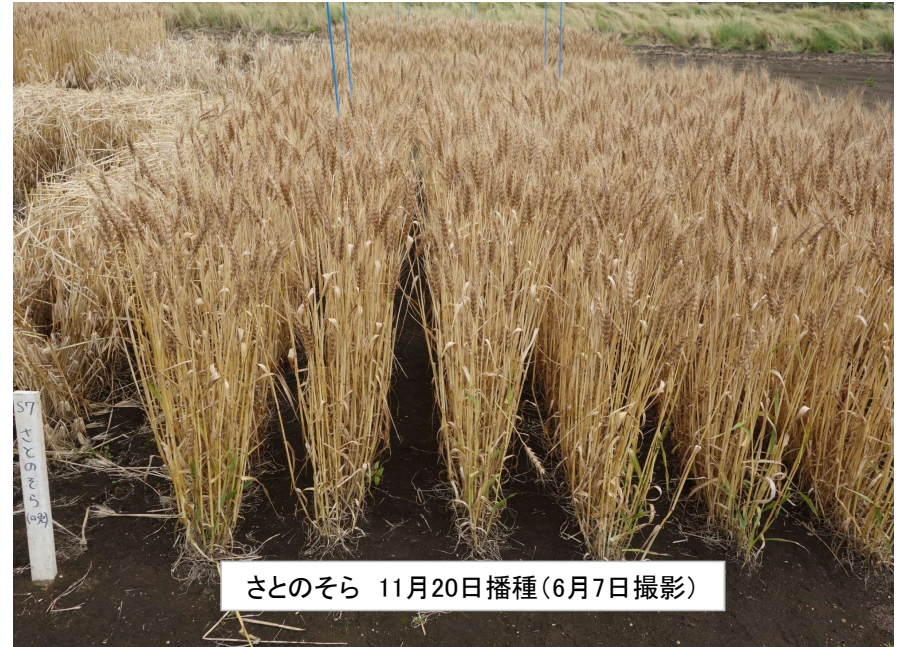
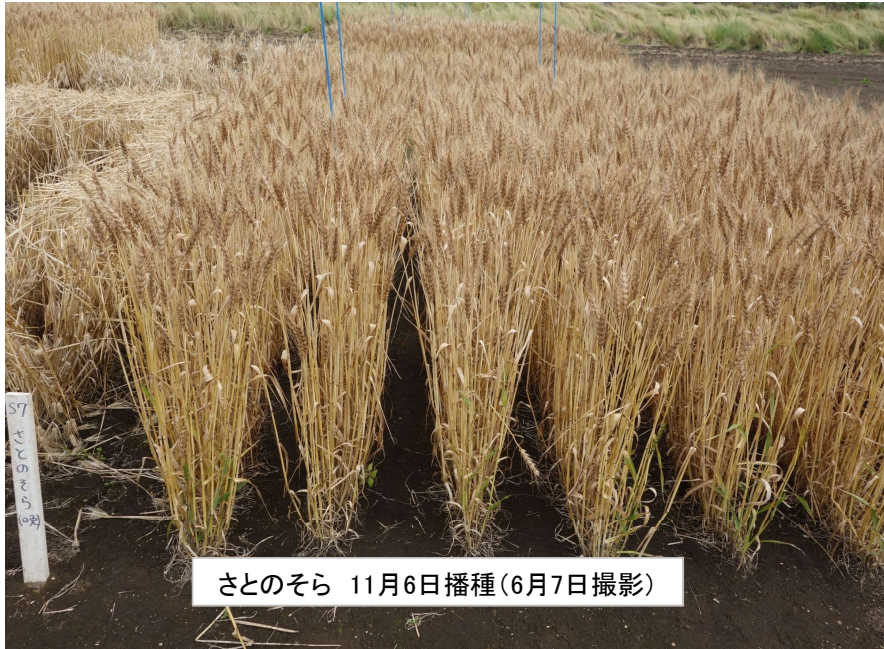


日照時間



降水量





気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

